

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○	○		○	○		○	○		○	○	○	

企業の概要

社名	株式会社アンテリオ	都道府県	東京都
業種	サービス業(他に分類されないもの)	従業員数	166人(2018年1月現在)
事業概要	市場調査(医療・ヘルスケア関連)		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則、テレワーク勤務制度規程
テレワーク担当部署	経営企画部
テレワーク対象者	社員・契約社員
実施者数	アンテリオ社員の9割程度
実施日数	平均週1~2回以上

テレワークの導入・拡大の経緯

インテージグループは国内外でグループ25社2,400名が従事しています。多くのグループ会社がそれぞれの専門性を活かし、事業を行っていますが、一方でグループシナジーの創出が課題となっていました。また、ひとり一人のさらなるプロ意識の向上を図り、自走風土を前提に、これらのコラボレーションが促進していくことが期待としてありました。そこで、グループ全体の枠組みで「自律的に時間と場所を選択できる環境」創出をめざし、施策を開始しました。

テレワークの概要・特徴

- 回数制限や事前申請の必要ない「フルフレックス・リモートワーク」…チームや、一人ひとりの状況に合わせて、自律的に考え、価値を発揮できるよう、柔軟性を広げる取組みを実施しました
- ・定期アンケートを実施し、肯定的な意見も、否定的な意見も全て公開しています。互いの考え方の違いに気づき、考えるきっかけにしてほしいと考えています
- ・回数制限や事前申請の必要ない状態で展開しており、より「自律性」や「多様性」を前提としているところで、一般的な取組みより踏み込んでいます。これらは、社外に向けブログ等でも発信しています。
<http://www.intageholdings.co.jp/blog/>

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- ・「フルフレックス・リモートワーク」は制約条件を少なくし「当たり前の状態」から始めることで、それぞれが自律的に考え、成果に向き合うことを期待しています
- ・多様なバックグラウンドの社員が集い、成果を出すために柔軟な環境を提供しています。ある会社のアンケート結果では、およそ8割が自身とチームにポジティブな影響あり、7割弱が生産性が高まったと実感、と回答しました
- ・社員の自主性に最大限委ねることにより、「自分事として捉える」ことを前提とした取組みとしています。この事はひとり一人のプロ意識のさらなる向上が前提にあり、そのうえでシナジーが生まれやすい環境整備をするものとなります